



▲ なぁに? なぁに? 獅子舞だぞ〜! (大島第五保育園)

平成21年第4回定例会 11月26日~12月15日

平成21年度補正予算を可決

新型インフルエンザワクチン接種費用の助成に伴う 緊急対策経費などを計上

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆様と適正・良好な関係を保っていくため、実費が伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

主な掲載内容

- 第4回定例会について……2面
- 議案の審議結果……7面
提出した意見書
- 委員会の動き……8面
区民からの請願・陳情
請願・陳情の提出方法
- 一般質問(要旨)……3~7面
- 予算審査の概要
- 平成21年の議会活動一覧

区議会だよりは、区施設、区内各駅や

で協力いただける事業所などに置いてあります。

【詳しくは、8面をご覧ください。】

平成21年第4回区議会定例会は、11月26日に開会し、会期20日間で、12月15日に閉会しました。今回の定例会では、「江東区組織条例の一部を改正する条例」や「平成21年度江東区一般会計補正予算(第3号)」など18案件を審議し、全案件を原案どおり可決しました。

11月26日・27日の本会議では、区政一般について、

板津 道也(自民)、松江 恒治(公明)
 福馬恵美子(民主)、菅谷 俊一(共産)
 前田かおる(市民)、竹田 将英(自民)
 小嶋 和芳(公明)、吉田 義康(自民)
 高橋めぐみ(自民)、徳永 雅博(民主)
 赤羽目民雄(共産)、細田 勇(公明)
 山口 正弘(民主)

の各議員が質問を行いました。

第 4 回定例会

初日の本会議

11月26日の本会議では、今定例会の会期を20日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、専決処分報告、監査結果報告を行った後、5議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「江東区組織条例の一部を改正する条例」平成21年度江東区一般会計補正予算(第3号)など8件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このうち、「平成21年度江東区一般会計補正予算(第3号)」については、平成21年度予算審査特別委員会を設置し、委員会に審査を付託しました。

(※予算審査特別委員会の開会状況は、予算審査の概要をご覧ください。)

続いて、区長提案による「江東区長及び副区長の給料等に関する条例の一部を改正する条例」など3件、議員提出(共産)による「江東区公契約条例」が追加上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このあと、新規に提出された陳情8件の審査を各所管委員会に付託しました。

継続本会議

翌11月27日の本会議では、前日に引き続き、8議員による区

政一般質問が行われました。

次に、企画総務委員会及び文教委員会の議案審査報告が行われ、委員会の報告と可決しました。

続いて、議員提出による「江東区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」が上程され、全会一致で可決しました。

最終本会議

12月15日の本会議では、監査結果報告の後、議員提出(共産)による「江東区公契約条例」について、提出者から委員会審査前に撤回請求が出され、これが承認されました。

次に、予算審査特別委員会の議案審査報告、各委員会の議案審査報告が行われ、委員長及び委員会の報告と可決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告と可決しました。

続いて、議員提出による「さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書」が上程され、原案どおり可決しました。

このあと、新たに提出された陳情2件について、所管委員会に審査を付託しました。これをもって、第4回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

予算審査の概要

21年度予算審査特別委員会

- ▽委員長 高村直樹(公明)
 - ▽副委員長 山口正弘(民主)
 - ▽委員 議長を除く20名
- 11月30日に開会され、一般会計補正予算に対する審査を行いました。その結果、原案のとおり可決しました。

補正予算の事業内容

- 庁舎維持管理事業 1,906万円
- 子育て応援特別手当事業の廃止
- △4億3,982万円

子育て応援特別手当については、議員による区政一般質問が行われる予定で、また、定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 3/9 企画総務委員会
- 3/10 厚生、建設委員会
- 3/11 区民環境、文教委員会
- 3/12 医療・介護保険制度
- 特別委員会
- 3/15 議会運営委員会
- 3/16 清掃港湾・臨海部対策
- 特別委員会
- 3/17 防災・まちづくり対策
- 特別委員会
- 3/18 南北交通・放置自転車対策特別委員会
- 3/23 医療・介護保険制度特別委員会

※議案及び予算案に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。



平成21年度・補正予算額

(単位:千円)

会 計	補正前の額	補正額	予算現額
一般会計(第3号)	155,902,000	6,000	155,908,000

次回定例会のお知らせ(予定)

平成22年第1回区議会定例会は、2月24日(水)から3月30日(火)までの会期35日間で開かれます。

なお、2月24日(水・25日(木)は、議員による区政一般質問が行われる予定です。

また、定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 3/9 企画総務委員会
- 3/10 厚生、建設委員会
- 3/11 区民環境、文教委員会
- 3/12 医療・介護保険制度
- 特別委員会
- 3/15 議会運営委員会
- 3/16 清掃港湾・臨海部対策
- 特別委員会
- 3/17 防災・まちづくり対策
- 特別委員会
- 3/18 南北交通・放置自転車対策特別委員会
- 3/23 医療・介護保険制度特別委員会

平成21年の議会活動一覧

1. 議会開会状況

区 分	開 会 数	開会延日数	会 期 延 日 数
定 例 会	4回	13日	101日
臨 時 会	1回	2日	4日

2. 委員会等の開会状況

・委員会			
常 任 委 員 会 名	開会延日数	特 別 委 員 会 名	開会延日数
企 画 総 務 委 員 会	10日	清掃港湾・臨海部対策	7日
区 民 環 境 委 員 会	6日	防災・まちづくり対策	5日
厚 生 設 計 委 員 会	6日	南北交通・放置自転車対策	6日
建 文 教 委 員 会	5日	医療・介護保険制度	6日
小 計	9日	予 算 審 査 委 員 会	8日
議 会 運 営 委 員 会	36日	決 算 審 査 委 員 会	5日
合 計	20日	小 計	37日
		合 計	93日

・その他の会議

会 議 名	開会延日数	会 議 名	開会延日数
全 員 協 議 会	2日	議 会 制 度 の あり 方 検 討 会	5日
幹 事 長 会	27日	政 務 調 査 費 の あり 方 検 討 会	3日
常 任 議 運 特 別 委 員 会	1日	議 員 活 動 基 盤 整 備 検 討 会	4日
正 副 委 員 長 会		計	48日
区 議 会 広 報 委 員 会	6日		

3. 議案等の議決件数

事 件 名	件 数	事 件 名	件 数
条 例 の 制 定 ・ 改 廃	48件	任 免 に 関 す る 同 意	2件
予 算 決 算	14件	特 別 委 員 会 の 設 置 廃 止 (予・決 算 委 会 含 む)	5件
契 約	5件	意 見 書 ・ 決 議	11件
特 別 区 道 路 線 の 認 定 ・ 廃 止	24件	そ の 他	26件
指 定 管 理 者 の 指 定	2件	計	143件
	6件		

4. 区政に対する一般質問者数

第 1 回 定 例 会	第 2 回 定 例 会	第 3 回 定 例 会	第 4 回 定 例 会	計
13名	11名	12名	13名	49名

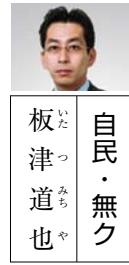
5. 請願・陳情の処理状況

区 分	受 理 件 数			処 理 件 数			
	20年からの継続	21年の受理	計	採 択	不 採 択	取 下 げ	翌年に継続
請 願	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
陳 情	238件	89件	327件	0件	0件	27件	300件
計	238件	89件	327件	0件	0件	27件	300件

※陳情の取下げ件数には、付託前取下げ1件を含みます。

一般質問 (要旨)

本区の南北交通及び観光振興の面から、地下鉄 8 号線延伸の積極的な取組みを求める



自民・無ク
板津道也

質問 平成 22 年度予算編成について問う。

① 新長期計画の初年度として、どのような理念と方針を持って来年度予算編成に臨むのか。

② 区税と特別区交付金の 21 年度及び 22 年度の収入を、現時点でどの程度見込んでいるのか。

③ 国の政権交代に伴い、本区予算編成への具体的な影響と対応をどのように考えているのか。

④ 予算編成及び長期計画において、起債の活用を適切に図るべきと考えるが、区の見解は。

区長 ① 新長期計画の第一歩として、事業の必要性、有効性など再構築しながら財政健全化に向けた編成を行う。② 特別区税は、21 年度では、3 億 4,000 万円程度の増、22 年度は、本年予算額と同程度である。特別区交付金は、21 年度で 50 億円の減、22 年度は、450 億円の減の見込みである。③ 事業仕分けの行方など、現時点では不明な点も多くあり、今後、国の動向を注視していく。④ 膨大な行政需要に的確に対応するため、基金と適債事業について、積極的

な活用を図っていく。

質問 中小企業支援に係る融資制度のあり方を問う。

① 景気対策資金を来年度も継続すべきと考えるが、区の見解は。

② 区の制度融資に借換資金を創設すべきと考えるがどうか。

③ 借換資金の制度設計に対し、利子補給等の取り組みの考えは。

地域振興部長 ① 今後の経済状況の改善傾向を注視しつつ、継続も考える。② 借換資金を創設し、区の制度融資を複数利用する中小企業の債務一本化、返済期間の延長等に取り組み。③ 中小・零細企業の利用しやすい制度の方策として、検討していく。

質問 広報を問う。

① 本区の外を、区内・外にさらに情報発信するための広報のあり方を、どう考えるのか。

② 区報をより多くの区民に読んでもらうために、区は配布方法等どのように検討しているか。

政策経営部長 ① 知名度の高い民間情報誌との連携や区内観光資源を活用した広報活動を積極的に展開していく。② 全戸配布の早期実施に向け、財政上の課題や配布方法、トラブル対策など詳細な検討を行っている。

質問 南北交通を問う。

① 区民の長年の願いである、地下鉄 8 号線の豊洲一住吉間の延伸に積極的に取り組むべきでは。② 小名木川貨物線の旅客化は、本区の LRT 事業構想として、どのように位置づけているのか。



地下鉄 8 号線 (有楽町線)

区長 ① 本区が中心となり、東京メトロ、東京都など関係機関を交えた協議の場を設置し、事業化に向けた取組みを強化する。

② 8 号線延伸の実現後、区政の重要な目標と位置づけている。

厳しい景気情勢の中 区民の生活を支える施策の充実を



公明党
松江恒治

質問 平成 22 年度予算と新長期計画を問う。

① 予算編成について (ア) 基本方針は、(イ) 財源不足ほどの程度か。

② この難局をどう克服するのか。

③ 区報の全戸配布の検討状況は。

④ 政権交代に対する区の見解は。

⑤ 新長期計画において (ア) 環境施策に対する見解は、(イ) 児童・高齢者施策にどう取り組むのか、(ウ) 地下鉄 8 号線延伸の位置づけは。

区長 ① (ア) 思いやりある予算を目指す。 (イ) 歳出が 200 億円以上上回る状況である。 ② 行財政

改革の断行が必要である。③ 早期実施に向け取り組む。④ 影響が懸念され情報収集に努める。⑤ (ア) 積極的な施策展開を図る。 (イ) 環境整備に努める。 (ウ) 重点プロジェクトに位置づけ整備促進を図る。⑥ 健全な行財政運営を図り、積極的に改革を進めていく。

質問 福祉施策を問う。

① 認可外保育施設の負担軽減を。

② 家庭福祉員の体制の整備を。

③ 各種支援策で (ア) こどもシヨウトステイ事業の課題は、(イ) ファミリーサポート事業の負担軽減を、(ウ) 非定型一時保育の拡充を。

④ 子育て情報を一元化すべき。

⑤ こどものワクチン接種助成を。

⑥ 高齢者福祉で (ア) 住宅確保をどう考えるか、(イ) 火災警報器の設置状況は、(ウ) 孤独死防止施策の新しい取り組みをすべきでは。

⑦ 区内公園や老人福祉施設等へ健康器具の設置を促進すべき。

⑧ 高次脳機能障害者へ支援策を。



木場公園の健康器具

区長 ① 認可保育所保育料のあり方と併せ検討する。② 経費助成の増額等で事業拡大を図る。

③ (ア) 事業の周知に課題がある。 (イ) 他施策と整合性を図り検討する。 (ウ) 拡充に努める。④ 重点施策に位置づけ取り組む。⑤ 検討

する。⑥ (ア) 関係機関と一体となった対応を進める。 (イ) 高齢者のいる世帯の設置率は 63% である。 (ウ) IT を活用した施策も検討する。⑦ 計画的な整備を検討する。⑧ 生活支援の場を設置する場合の医療面等の課題を検討する。

質問 教育施策を問う。

① 教育改革江東・アクシオンプラン 21 について (ア) 成果は、(イ) 今後の改定について区の見解は。

② こどもの学力や体力の低下について、現状および向上策は。

③ 生活習慣病予防検診の状況は。

④ がん教育を実施し、命の大切さを教えることが重要では。

⑤ アレルギー疾患への対策を。

教育長 ① (ア) 人的支援等で成果があった。 (イ) 22 年度を目標に改定作業に取り組んでいる。② 学力は人的支援等を行っており、効果的な向上策を図る。体力は全国平均を下回り、危機感を持ち対応策を検討している。③ 受診率は約 85% である。④ かけがえない命の大切さを教えていく。⑤ マニュアルを作成し対応する。

江東区の教育体制を整備し「子どもが主役」となる学校教育の充実を求める



民主クラブ
福馬恵美子

質問 平成 22 年度当初予算を問う。

① 厳しい歳入環境が想定されるが、当初予算をどう評価するか。

② 特別区交付金の減額が見込ま

れる中、歳入確保への考えは。

③ 今後はどのような考えを持って、予算編成作業に臨むのか。

④ 新長期計画における施策展開の優先順位をどう考えるのか。

⑤ 予算編成に際し、本区行政評価をどのように活用したのか。

区長 ① 事務の簡素化・効率化、アウトソーシングの推進等鋭意調整したものと評価する。② 財政調整基金、起債の活用など、新たな歳入確保も検討する。③ 無駄のない効率的な予算編成が必要である。④ 重点施策、緊急課題を優先していく。⑤ 事業の必要性を成果・コスト面から評価し、事業の見直し、新規・レバレッジなどに活用している。

質問 人材育成を問う。

① 本区の職員像をどう考えるか。

② 人事考課制度の査定結果を処遇に反映させる制度や職場のスペシャリストを育成すべきでは。

③ 職員の能力開発のために、職場研修 (OJT) の強化や研修リーダーの養成を実施しては。

総務部長 ① 多様な行政課題解決のため、スピード感と緊張感を求めている。② 異動年限の弾力化、研修環境の充実により、その道のプロを育成する。③ OJT リーダー養成研修等を検討し、能力や個性を最大限に発揮させる人材育成に取り組む。

質問 行財政改革を問う。

① 行政評価に外部評価導入等システムの新たな構築の考えは。

② 行財政環境の急転に対応するため、定員適正化を急ぐべきと考えるが本区の考えはどうか。

③ 国の地方分権推進計画の策定が予定されるが、本区の考えは。

区長 ① 外部評価導入により客観性の向上、評価結果を踏まえた施策の見直し等新たな視点で検討する。② 常に職員数の見直しを行い、削減目標を明示した計画策定を検討する。③ 事務権限及び税源移譲が不可欠であり、国や都に強く訴えていく。

質問 教育行政を問う。

① 校長の学校運営に求められる役割とその指導及び支援体制を教育委員会としてどう考えるか。

② 教員の育成に必要な OJT 推進の現状と今後の方向性をどのように考えるのか。

③ 特別支援教育の今後の方向性をどのように考えるのか。



小学校の授業風景

教育長 ① 校長には、リーダーシップを発揮した学校改革の推進が求められ、区は、ヒアリングの実施や経営支援相談体制の充実を図る。② 副校長を推進責任者として、計画的に行っており、的確な推進研修を実施する。③ 学習支援員、スキルカウンセラーの派遣等を行い、特別支援教育全般の充実を目指す。



景気悪化で危機に 直面する中小企業への 支援強化を求める



共産党
菅谷 俊一

【質問】 雇用対策を問う。
① 大企業への指導強化を政府に求めるべきと考えるがどうか。
② 労働法制の抜本的転換を政府に求めるべきではないか。
③ 雇用保険拡充を国に求めているが、④ 区の緊急雇用対策における対象者の適用範囲を拡大すべき。
⑤ 本区の雇用についてア)官製ワーキングプア対策で非常勤・臨時職員の賃金や労働条件の改善を。イ)正規職員を確保すべき。

⑤ ア)処遇改善を実施したところであり、当面改定する予定はない。イ)必要な人員を的確に配置し、職員定数の適正化に努める。
【質問】 中小企業への支援強化を問う。
① 中小企業の現状への認識は。② 大銀行への指導と中小企業への支援の強化を国に求めるべき。③ 中小企業支援強化でア)融資制度の改善拡充を。イ)少額随意契約による発注増等で仕事確保を。ウ)入札制度改善等を検討しては。
区長 ① 仕事量の減少等厳しい経営状況であると認識する。②

国に求める考えはない。③ ア)中小・零細企業向け借換資金の創設を求めている。イ)区内小規模事業者への受注機会拡大に努める等適正に執行している。ウ)今後の入札状況等から検討する。
【質問】 築地市場の豊洲移転問題を問う。
① 都議会議員選挙で示された移転反対を区はどう受止めるのか。② 環境確保条例に基づく土壌汚染の調査結果に対する見解は。③ 地下水の流動など再調査を都に要求すべきと考えるがどうか。
④ 都の土壌汚染対策では安全確保は困難とする指摘への考えは。⑤ 移転計画の撤回と築地での現地再整備を都に求めるべき。



築地場外市場

区長 ① 都から移転に関する情報はなく都議会の動向を注視すると考える。② 都が確実な処理を実施すると考える。③ 再調査を求める考えはない。④ あらゆる角度から検討し安全性や確実性が担保された対策で否定する考えはない。⑤ 都に求める考えはない。

【質問】 障害者支援の拡充を問う。
① 障害者自立支援法の早期廃止を求めるが区の見解はどうか。② 障害者支援でア)障害児の移動支援の改善を。イ)障害者福祉従

事職員の処遇改善助成事業の継続と対象施設の拡大を国に要請すべき。ウ)こども発達センターの利用者負担を無料にしては。保健福祉部長 ① 国は廃止を明言しており要請する考えはない。② ア)今後も現行どおり進める。イ)国の動向から対応を検討する。ウ)当面は現行どおり対応する。
**外国籍の区民のための
総合的な施策の
展開を求める**



市民の声 江東
前田 かおる

【質問】 江東区の長期計画における福祉施策を問う。
① 長期計画の福祉施策における「自立」の意味について、本区はどのように考えているのか。② 障害者の社会参加の意義を本区はどのように認識しているのか。③ 長期計画の策定における障害者の参加についてア)何名参加したのか。イ)参加に対する見解は。

区長 ① 生活的自立の他に経済的、精神的自立の三要素を総称して自立としている。② あらゆる活動に参加し、社会の一員として責任を分かち合い、対等な構成員として尊重されることと認識する。③ ア)具体的に把握していない。イ)各計画の策定においては、障害者の参加を図る。

【質問】 江東区版・放課後子どもプラン案を問う。
① 登録内容の異なることもが一緒に過ごす交流タイムについて

ア)5時まで設定する理由は。イ)5時に帰る学童クラブのこどもに対する生活の場の保障について認識は。ウ)見直すべきでは。② 基準を下回ることのないようスペースの確保を図るべき。③ 職員の拡充が必要ではないか。
教育長 ① ア)異年齢や多学年との交流はこどもの成長に繋がるため、時間を決めて実施している。イ)自由参加が主であり、生活の場は確保できると認識する。ウ)見直す考えはない。② 一部定員を上回った所があるが、原則基準スペースを確保する。③ 職員配置に問題はないと考える。



区役所の外国人登録窓口

【質問】 外国人住民施策を問う。
① 外国籍のこどもの学ぶ権利の保障について、本区の認識は。② 教育機関への在籍が不明なこどもについて区はどう考えるか。③ 就学の実態を把握すべきでは。④ 入学手続き案内の多言語化を。⑤ 外国籍および外国語を母語とする区民のためにア)総合的な施策の検討を早急に開始すべきでは。イ)検討に際しては外国籍をもつ当事者の参加が必要では。

教育長 ① 本区にも責任がある」と認識する。② 外国人学校等に多く在籍していると考える。③

現段階で実態調査は考えていない。④ 今後の検討課題と考える。
政策経営部長 ⑤ ア)現在外国語に対応した様々な事業を展開している。今後もきめ細やかなサービスを実施していく。イ)具体的には今後の検討課題と考える。
本会議の傍聴
区議会からのお知らせ
区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。庁舎5階の都市計画課横が入口となっております。氏名等を記入する必要はありません。諸注意を守って入場してください。
(定員105名)



定例会の初日・2日目は議員による区政一般質問も行われます。
ぜひ一度本会議を傍聴してみたいかがでしょうか。

日本の将来を担う こどもたちを第一に考えた 教育施策を求める



自民・無所属
竹田 将英

【質問】 人権問題を問う。
① 国において検討が進められている人権救済機関設置法案について、本区はどう考えるのか。② 12月4日からの人権週間において、本区としてどのような施策を検討し、取り組む考えか。③ 本区に関連した特定失踪者に対する施策について、見解は。

【質問】 教育制度を問う。
① 中央教育委員会の設置など政府において推進が図られようとしている教育制度改革について、



区民まつりの人権ふれあいランド

① 永住外国人に対する地方参政権の付与に関する法案が来年に国会に提出される見通したが、現段階における本区の認識は。② 外国人地方参政権の法制化を想定した場合、23年に予定されている統一地方選挙において、本区も対応が必要になると考える。現在の検討状況はどうか。
選挙事務局長 ① 参政権の付与に対しては賛成派と慎重派で意見が分かれており、今後国において国民の意見を踏まえた多角的な議論が必要と認識する。② 混乱のない選挙ができるように、永住外国人選挙人名簿の調整システムの構築や外国語に対応した掲示物や選挙公報、お知らせの作成などが想定されている。



地震災害時の区民の安全性を確保するため、災害情報管理体制の一元化を求める



公明党
小嶋 和芳

【質問】 地震災害時の被災者支援を問う。

①被災者、避難所、緊急物資等の情報をどう管理しているのか。
②被災情報の一元管理と復旧・復興計画の策定の考えはどうか。
③被災者支援システムに対し、区はどのように考えるのか。
区長 ①本区災害情報システムで、被害・避難者情報を集約し、必要物資の配布調整、救援等の措置状況を一元管理している。
②被災地域の総合的な対策システムを早期に構築し、復旧・復興計画策定に活用する。③本区災害情報システムを基軸とし、効果的の併用を検討していく。



木場公園での総合防災訓練

【質問】 安全で快適な公園や遊具等の施設整備を問う。

①公園遊具について(ア)管理・点検体制と実施状況は。(イ)専門職による点検の実施状況と評価は。

(ウ)公園の台帳を作成することは。(エ)点検済、適正使用の表示の考えは。(オ)区役所の電話番号やQRコードの看板表示の考えは。

②保育園、幼稚園、小学校等の遊具の安全点検内容と体制は。
③公園実態調査の目的と項目、実施時期及び結果の活用方法は。
土木部長 ①(ア)安全点検マニュアルにより実施している。(イ)専門業者による点検、撤去・改修等を行い、安全性を高めている。(ウ)既存台帳を基に、効率的・効果的な維持管理を行う。(エ)実施の拡大で安全性向上を図る。(オ)電話番号は追記し、QRコードは検討する。②日常業務及び専門業者の適時点検を行う。③安全で快適な公園を目指し、利用者数、利用状況を分類・整理し、冬と夏の実施により、利用者ニーズの反映に活用する。

【質問】 医薬費の区民負担軽減を問う。

①ジェネリック医薬品の積極的な普及を図ってはどうか。
②ジェネリック医薬品への切り替えの、個別通知を発送しては。
区民部長 ①適切な情報提供等普及啓発により、積極的な使用促進を図る必要がある。②切替えることにより自己負担の軽減が期待される国保加入者への、個別勧奨通知を検討している。



産科医療崩壊問題を日本社会全体の問題として考えるべき



自民・無ク
吉田 義康

【質問】 産科医療崩壊を問う。

①産科医療の崩壊は、従来の政治・行政の範疇をこえて、日本社会全体の問題として考えなければならぬが、区はこの危機をどのように認識しているのか。
②各地の地方自治体病院が閉鎖に追い込まれる中、本区が豊洲に小児科・産婦人科・周産期医療を含めた新総合病院を誘致する構想を打ち出したことを評価する。政治家は強い信念とリーダーシップを持って臨むべきものであると考えるがどうか。
③豊洲の新総合病院誘致に対する出資について、本区の財源にも限りがあることから、行政を思い切って整理しその分の予算を病院誘致にあててはどうか。
④産科医療崩壊問題に対応するため、順天堂東京江東高齢者医療センターに小児科・産婦人科を開設すべきと考える。こどもを産みたくても産めない環境が少子高齢化を進ませている現在にとつて必要なことであると考えているが、本区はこの開設についてどのように考えるのか。

保健所長 ①産科医療の危機的状況は新たな日本社会全体の問題であり、国や都が実施する医師の確保対策や周産期医療の緊急対策等のみでなく、各関係機

関が抜本的な産科医療再生計画を作成し、その達成に向け努力を続ける必要があると認識する。



順天堂東京江東高齢者医療センター

区長 ②南部地域総合病院の整備事業は、区が出来得ることとして「意欲」と「スピード」を持って全力で取り組んでいるところである。区民生活の安全・安心を守るため自治体の首長として決断し、自らが先頭に立って行動することは当然であると考えている。③財政支援の必要性を様々な観点から検討するとともに、新病院の建設費等を的確に把握し、今後大学側が算出する事業費に対し区の支援内容を精査する。④産科医療崩壊に関する問題意識・危機意識は共有できるが、当面は豊洲の新病院整備による産科・小児科病床の確保を最優先に取組み、本区の産科医療のあり方について都や国に対して必要事項を要望していく。

人を育てるといふ最も重要な教育施策の充実を求める



自民・無ク
高橋 めぐみ

【質問】 防災を問う。

①各地域での防災訓練は防災意識の向上に有効であるが、どのような課題があると考えられるか。
②非常時の情報共有化における課題に本区はどう対応しているのか。
③防災に対する意識が各町会により異なると思われる。本区はどのように対処していくのか。
区長 ①高齢化の進む地域への対応や新住民の参加促進等の課題があると考える。②災害時の情報共有は大事であり、地域への情報提供については個人情報漏洩防止の協定を含め検討を進める。③地域合同の防災訓練等を活用し積極的な取組みを促す。



選挙投票所

【質問】 選挙運動のあり方を問う。

①政治活動用ポスターを区独自の規定により規制してはどうか。
②選挙カーでの連呼行為に対して苦情を聞くが、区の認識は。

③今後、区民の選挙運動に対する意識調査をすべきと考えるが。選挙事務局長 ①適法なポスターを規制することは難しい。②違法なものは是正の指導を行い、苦情は候補者に伝えている。③区民の意向把握は重要であり、機会を捉えて意見収集に努める。

【質問】 教育を問う。

①経済的負担の大きい区外の私立中学校等を受験する家庭が多い現状をどう考えるのか。
②保護者の経済格差が教育に影響を及ぼすと考えるが、本区はどのように対処しているのか。
③全国学力テストの抽出制への変更について、本区の見解は。
④理解度に応じた学習支援の充実が必要と考える。区の見解は。
⑤精神面の教育のため、小学校高学年から武道を必修化しては。
教育委員会次長 ①国立・私立中学校等への進学率は増加傾向にあるが、本区としても公立校の良さを積極的にアピールしていく考えである。②就学援助等により、どの家庭も一定水準の教育が受けられるよう努めている。③全ての児童生徒の学力・学習状況を把握できる方策を探る。④習熟度別の少人数授業の一層の充実など学力向上策を推進する。⑤指導者や安全性への配慮等の課題があると認識する。

区では、来庁者や区民の皆さまに江東区への愛着や理解を深めていただくため、庁舎2階「こうとう情報ステーション」内に情報公開コーナーを開設しております。開放的で気軽に利用できるスペースですので、会議録の閲覧など調べものには最適です。



会議録の閲覧

区議会からのお知らせ

この一般質問は、会議録に全文を掲載いたします。会議録は出来しだい庁舎2階の「こうとう情報ステーション」内の情報公開コーナー及び区内の各図書館でご覧いただけます。また、区議会ホームページにも掲載しますので、どうぞご利用ください。

【区議会ホームページ】

<http://www.city.kotoh.jp/ac/index.html>



情報公開コーナー

区では、来庁者や区民の皆さまに江東区への愛着や理解を深めていただくため、庁舎2階「こうとう情報ステーション」内に情報公開コーナーを開設しております。開放的で気軽に利用できるスペースですので、会議録の閲覧など調べものには最適です。

低炭素社会に向け 区民・事業者・区が協力し 心豊かな地域社会の構築を



民主クラブ
徳永 雅博

【質問】 脱温暖化と低炭素社会への取り組みを問う。
① 鳩山首相の国連での CO₂ 削減案に対する区の見解はどうか。
② 環境基本計画の改定内容は、
③ CO₂ 削減目標を見直すべき。
④ 低炭素社会に向けた具体的な施策はどのようなものか。

区長 ① 高く評価する。② 低炭素社会の創出・資源循環型社会の形成・緑のなごのまちづくりの 3 点を重要課題と位置づける。
③ 現時点では難しい。④ エコ事業所制度などを考えている。

【質問】 長期計画策定に伴う本区
の教育目標と課題を問う。

① 「教育改革 東東・アクションプラン 21」の改定で (ア) 今後のスケジュールは、(イ) 関係者による議論の場を設定すべきでは、
② 現在の学校評価制度を再評価し、新たに第三者評価を取り入れるべきと考えるがどうか。
③ 学力向上策として (ア) 全国学力調査結果を各学校でどのように活用しているのか。(イ) 本区独自の学力調査を実施してはどうか。

教育推進担当部長 ① (ア) 22 年度完成を目途に見直す。(イ) パブリックコメントを行う等広範な意見を聴取する。② 国の動向を見守るとともに区独自の評価制度のあり方をさらに検討する。③ (ア)

授業改善推進プラン等を作成し
実態に応じて取組んでいる。(イ)
方策のひとつとして研究する。
【質問】 青少年の健全育成と地域
振興を問う。
① ニートやひきこもりのこと、
若者への本区の支援策は。
② 青少年センターの管理運営方
針と今後のあり方への見解は。
③ 第 68 回国民体育大会をこども
たちのスポーツ振興拡大に活用
すべきと考えるがどうか。
④ プロチームや体育協会と連携
強化しジュニア育成を図るべき。



青少年センター

地域振興部長 ① 教育相談等を
実施している。② 利用者の増加・
開拓に努めるとともに、困難を
抱える若者に対して関係機関と
の連携を進める。③ スポーツを
楽しむ絶好の機会であり区をあ
げて取り組む。④ プロチームのあ
る特性を活かし各競技連盟の協
力を得て事業の充実を図る。



雇用破壊や経済状況の悪化に よる「子どもの貧困」を克服 するための対策を求める



共産党
赤羽 目民雄

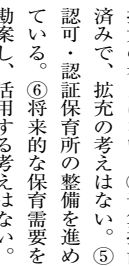
【質問】 子どもの貧困を問う。
① 貧困の現状をどう認識するか。
② 政府に対策を求めようか。
③ 私立高校授業料の実質無償化
を都に求めてはどうか。
④ 区独自に貧困調査の実施を。
⑤ 就学援助の認定基準引上げを。
⑥ 就学援助対象の拡充の考えは。
⑦ 教科用実習材料などを公費負
担とする考えはどうか。

教育委員会次長 ① 教育環境に
影響があり、諸条件の整備が必要
である。② 政府の動向を見守
る。③ 都の制度設計を見守る。
④ 定義等検討状況にあり、政府
の方針確定を注視する。⑤ 近隣
区の平均を上回っており、改定
の考えはない。⑥ 制度全体の検
証が必要で、拡充の考えはない。

【質問】 保育問題を問う。
① 国の保育所面積の最低基準緩
和方針について、区の見解は。
② 最低基準の緩和等の撤回を政
府に求める考えはどうか。
③ 保育所面積の拡大を政府に求
めるべきと考えるがどうか。
④ 保育予算を拡充し、認可保育
所の増設を政府に求めるべき。
⑤ 待機児解消のための対策は。
⑥ 旧辰巳第一保育園の活用は。
子ども生活部長 ① 自治体の権

限委譲、待機児解消の選択肢が
拡大され、歓迎すべきと認識す
る。② 撤回の考えはない。③ 本
区は、国の基準を上回っており、
拡大の考えはない。④ 予算措置
済みで、拡充の考えはない。⑤
認可・認証保育所の整備を進め
ている。⑥ 将来的な保育需要を
勘案し、活用する考えはない。

誰もが自立し、 安心して暮らせる 福祉施策の推進を



公明党
細田 勇

【質問】 誰もが自立し、安心して
暮らせる福祉施策の推進に向け
た障がい者支援を問う。
① 視覚障がい者への情報バリア
フリー化対策で (ア) 音声コード
普及促進すべき。(イ) 音声コード
普及に向け研修・広報を早期に
実施してはどうか。(ウ) 各種書類
を音声コード化しては。(エ) 選挙
公報の音声コード化実施を。



保育園の子どもたち

【質問】 新型インフルエンザ対策
を問う。
① 感染状況の情報公開の考えは。
② ワクチン増産を政府に求めよ。
③ 相談センターの拡充のため、
保健師を増員してはどうか。
④ 医療体制を整備すべきでは。

区長 ① 流行地域の指標として、
学校名と所在地を公表している。
② 必要なワクチン量は確保され
ているため、国の動向を見守る。
③ 民間、臨時職員に対応する。
④ 重症者の優先診療、一般医療
機関の確保を医師会と協議する。

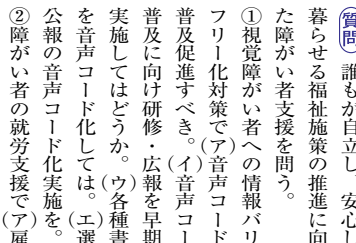
【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

誰もが自立し、 安心して暮らせる 福祉施策の推進を



公明党
細田 勇

【質問】 誰もが自立し、安心して
暮らせる福祉施策の推進に向け
た障がい者支援を問う。
① 視覚障がい者への情報バリア
フリー化対策で (ア) 音声コード
普及促進すべき。(イ) 音声コード
普及に向け研修・広報を早期に
実施してはどうか。(ウ) 各種書類
を音声コード化しては。(エ) 選挙
公報の音声コード化実施を。



区立中学校の女子サッカー部の練習

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 未来を担う生徒を育てる
ための、中学校教育を問う。
① 中学校対外運動競技会補助金
交付要綱について (ア) 対象者の拡
大を。(イ) 交通費、宿泊費規定を
実態に即したものに改定すべき。
② 音楽、美術等文化部の振興に
力を入れていくべきと考えるが。
③ 経費を増額し、部活動外部指
導員を充実させるべきでは。
④ 職場体験事業の交通費を全額
負担すべきと考えるがどうか。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

【質問】 印刷業務や物品購入等を障がい
者の就労福祉工場等に発注して
いる。(イ) まずは状況把握、課題
整理に努める。(ウ) 普及・啓発を
図ったうえで発注を検討する。
(エ) 関係団体と協議する中で引き
続き支援に取り組む考えである。

声の区議会だより

区議会では、目の不自由な方
に区議会の動きなどを知って
いただくため、「声の区議会だより」
(カセット版) を発行し、希
望する方に貸出しを行って
おります。
カセットテープには、区議会
だよりの内容を中心に、季節の
話題などを吹き込んでおります。
次の方法で貸出しを行って
おりますので、ぜひご利用下さい。

《貸出方法》
○お近くの区内各図書館で貸出
いたします。
○障害者福祉センターにご連絡
下さい。郵送により貸出し
いたします。

問合せ先
障害者福祉センター
電話 (3699) 0316



東陽図書館のカセット資料架

地域特性を反映した 区独自の 防災計画の策定を



民主クラブ
山口正弘

【質問】 地域防災計画の総点検を問う。

- ①がれき処理について(ア)仮置き場予定地を早期に決定し、許容量の計画を。(イ)最終処分地の選定を事前に都と協議すべきでは。
- ②災害時協力協定を結んでいる団体へ防災訓練の参加を呼びかけ、その活動を広報しては。
- ③危険物施設を詳細に把握すべきと考えるが区の考えはどうか。
- ④ボランティア受け入れマニュアルを早期に策定すべきでは。
- ⑤学校防災マニュアルの見直しや整備の進捗状況はどうか。

【区長】 ①ア都・関係機関と調整し研究に努める。(イ)がれき量に応じて都が設置するため事前協議は困難である。②機会を捉え参加を呼びかけるとともに、各団体のPR活動を進める。③消防署と連携し現況を把握する。④現在社会福祉協議会ボランティアセンターで策定中である。⑤今年度中に改定作業を終了し、各学校等に配布する予定である。

【質問】 教育を問う。

- ①学校図書について(ア)21年度の予算の見直し。(イ)貸出データをもとに蔵書計画実施を。(ウ)全校に学校司書設置を。(エ)教員用の資料収集等の機能も備えては。
- ②区立図書館について(ア)ターゲットを絞った運営を実施してはどうか。(イ)今後の指定管理者導入を区はどのように考えるのか。
- ③平和学習で(ア)第2次世界大戦のみでなくその他の戦争、紛争等を取り上げるべき。(イ)人類としての負の遺産である第五福竜丸展示館を見学させるべき。



第五福竜丸展示館

【教育委員会次長】 ①(ア)1億円を超える予算措置を行っている。(イ)蔵書のデータベース化、貸出・返却管理等を行い、図書購入計画の策定に役立てる。(ウ)今後設置に努める。(エ)蔵書整備とあわせ今後取組む。②(ア)地域特性を活かし魅力ある図書館を目指す。(イ)選抜肢の一つであるが、専門性を有する職員の育成等を含め総合的に検討する。③(ア)民族紛争や地域戦争を踏まえ平和に対する理解を深めるような学習を行う。(イ)社会科学見学のコースに取り入れる等働きかける。



第4回定例会で審議した議案等一覧

(11月27日に可決したもの)

(○賛成、×反対)

件名	概要	自民	公明	民主	共産	市民	無所属	議決結果
区長提出議案								
江東区長及び副区長の給料等に関する条例の一部を改正する条例	社会情勢に適應する必要があるため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	可決
江東区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会の勧告に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会の勧告に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案								
江東区議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	区議会議員の期末手当の支給基準率を改定するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	可決

(12月15日に可決したもの)

(○賛成、×反対)

件名	概要	自民	公明	民主	共産	市民	無所属	議決結果
区長提出議案								
平成21年度江東区一般会計補正予算(第3号)	2面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立小中学校教員用パーソナルコンピュータ外供給契約	指名競争入札 契約金額 146,790,000円 契約の相手方 株式会社内田洋行情報システム事業部	○	○	○	○	×	○	可決
江東区組織条例の一部を改正する条例	新基本構想に沿った組織改正を行うため、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○	可決
江東区行政委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	月の中途に就職又は離職した場合の月額報酬に係る規定を整備するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	可決
保育所の指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名・江東区南砂さくら保育園 指定管理者・社会福祉法人東京児童協会	○	○	○	○	×	○	可決
自転車駐車場の指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名 - 江東区立清澄白河駅地下自転車駐車場 外15施設 指定管理者 - 株式会社ソーリン 施設名 - 江東区立潮見駅自転車駐車場 外13施設 指定管理者 - 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社	○	○	○	○	○	○	可決
在宅介護支援センターの指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名・江東区桜川在宅介護支援センター 指定管理者・社会福祉法人あそか会	○	○	○	○	○	○	可決
高齢者在宅サービスセンターの指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者を指定する。 施設名・江東区桜川高齢者在宅サービスセンター 指定管理者・社会福祉法人あそか会	○	○	○	○	○	○	可決

※議長(自民)は表決に加わりません。

議案の審議結果

会派等の名称(略称・所属人数)
 江東区議会自由民主党・無所属クラブ(自民・12名)
 江東区議会公明党(公明・10名)
 江東区議会市民の声(江東市民・1名)
 江東区議会民主クラブ(民主・9名)
 日本共産党江東区議団(共産・7名)
 江東区議会市民の声(江東市民・1名)
 無所属(1名)

提出した意見書

さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書 (全文)

【内閣総理・厚生労働大臣】雇用をめぐる状況は、極めて深刻な実態が続いている。10月の完全失業者数は、昨年同月より89万人増えて、344万人に達し、特に15歳から24歳の若い世代の失業率は昨年同月より2・6ポイント悪化して9・3%にのぼっている。

この間、ハローワークには、職を求める人が連日殺到するなど、現状では、仕事が見つからないまま失業者の期限が切れる人が続出する状況にある。また、職業訓練受講者への生活資金の給付事業も認定件数がわずかにとどまる等、十分なものは言えない。さらに、日本では失業給付の受給者は完全失業者全体のわずか3割に満たない状況で、このまま年末に突入すれば、昨年暮れの「派遣村」を上回る深刻な事態になりかねない。よって、本区議会は、政府に対し、失業給付の延長、住まいの確保、雇用保険対象外の失業者への失業給付、中小企業に対する支援の拡充など、さらなる緊急雇用対策の実施を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。 ※意見書は、ホームページにも掲載しております。

委員会の動き 10/28~12/15

企画総務委員会

11/27 12/1・15

▼議案 5 件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼第 19 回江東区政世論調査のあらまし等について理事者の報告を聴取

区民環境委員会

12/3

▼陳情について審査

▼プレミアムサポート商品券販売結果等について理事者の報告を聴取

厚生委員会

12/2

▼議案 1 件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼江東区次世代育成支援行動計画後期計画(素案)等について理事者の報告を聴取

建設委員会

12/2

▼陳情について審査

▼チャイルドシートレンタルあっせん事業の拡大等について理事者の報告を聴取

▼新設公園の名称について協議

文教委員会

11/27 12/3

▼議案 1 件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼平成 22 年度新 1 年生の学校選択結果等について理事者の報告を聴取

議会運営委員会

11/17・25 12/4・14

▼陳情について審査

▼議会運営について協議

清掃港湾・臨海部対策特別委員会

12/7

▼陳情について審査

▼「清掃負担の公平」に伴う財源の活用等について理事者の報告を聴取



新豊洲病院建設予定地を視察 (清掃港湾・臨海部対策特別委員会)

南北交通・放置自転車対策特別委員会

12/9

▼議案 1 件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼区内各駅周辺の自転車放置状況等について理事者の報告を聴取



有楽町線豊洲駅を視察 (南北交通・放置自転車対策特別委員会)

取り下げられたもの

江東区北砂 3-22-22 に計画されている野田マンションの汚染土壌の全量を搬出し、適切に処理すると周辺住民に約束したことを確実に実行するよう、行政から強く指導することを求める陳情

江東区スポーツ会館改修工事に関する陳情

江東区北砂 3-22-22 に計画されている野田マンション建設工事用特殊車両の区道江 105 号(大師通り)の通行について、道路法及び車両制限令の構造の保全と交通の危険防止という趣旨を遵守し、最大車幅 2.5メートル、最大大車高 3.8メートル、最大重量 27トンを超えるものは通行させないことを行政に強く指導することを求める陳情

初日の本会議で付託された継続審議になったもの

所得税法第 56 条の廃止の意見書提出を求める陳情 (区民環境委員会)

食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める陳情 (厚生委員会)

「待機児童問題」「新保育制度の導入」「最低基準の縮小・廃止、地方条例化」に対し、国に向けて意見書提出の陳情

区民からの請願・陳情

請願・陳情の提出方法

区議会は、区政についての皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けております。提出の際は、次のことに留意ください。

◎請願を出すとき
区議会議員の紹介が必要です。(紹介議員の署名が必要です。)

◎陳情を出すとき
区議会議員の紹介は必要ありません。区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。

◎書き方について
「提出年月日」、「件名」、「提出者の住所・氏名・電話番号」、「趣旨」及び「理由」を必ず記入ください。

◎提出及び問い合わせ先
区議会事務局議事係
電話 (3647) 3547

◎書き方の例等については、区議会ホームページにも掲載しております。

【区議会ホームページ】
<http://www.city.koto.jp/ac/>

【お問い合わせ先】
区議会事務局議事係
電話 (3647) 3547

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 2,000 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

◎「理由」欄に「理由」の旨を記入

◎「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内

◎「提出」欄に「提出」の旨を記入

インターネット中継の実施

区議会は、区民に開かれた議会を目指し取り組んでおります。議会活動を皆さまにお知らせする一環として、「ご自宅」で本会議の映像をご覧いただけるよう、インターネット中継を実施しております。ぜひご利用下さい。

◎生中継
本会議当日に、区議会ホームページ及び庁舎 2 階情報公開コーナー設置のモニターでご覧いただけます。

◎録画中継
本会議最終日から約 1 週間後に、区議会ホームページでご覧いただけます。

【アドレス】
<http://www.koto-city.stream.jit.co.jp/>

【あてがき】
○本号は平成 21 年第 4 回定例会の模様を中心に編集いたしました。

区議会広報委員会

議長 堀川 幸志

副議長 柴田 幸雄

広報委員 山本 香代子

広報委員 高村 直樹

広報委員 山口 正弘

広報委員 赤羽 民雄

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係

電話 (3647) 3548

区議会事務局調査係



区議会だよりの入手方法

区議会だよりは、現在、新聞折り込み、区施設、区内各駅の広報スタンドで配布しております。そのほか、ご協力いただける区内コンビニエンスストア、郵便局、スーパーマーケット等においても、事業者の皆さまのご好意により設置しております。区議会だよりの入手にどうぞご利用下さい。

問合せ先
区議会事務局調査係
電話 (3647) 3548

最終日の本会議で新たに付託されたもの

償却資産に係る固定資産税の改正要望についての意見書の提出を求める陳情 (区民環境委員会)

認可外保育施設に通う保護者の負担軽減の対象拡大に関する陳情 (厚生委員会)

書き方の例

(下記事項の記入があれば、横書き、縦書きどちらでもかまいません)

年月日

区議会議員 ○○○○ 宛

紹介議員 ○○○○ (陳情の場合は、紹介議員の必要はありません)

請願 (陳情) 者 住所 〒 区 外 一 番 町 番 号 (陳情の場合は印字不要)

「趣旨」欄に「趣旨」の旨を記入

「理由」欄に「理由」の旨を記入

※「趣旨」と「理由」でおおむね 2,000 字以内

※「提出」欄に「提出」の旨を記入

※「理由」欄に「理由」の旨を記入

※「趣旨」と「理由」でおおむね 70 字以内